

●令和6年度 学校・地域パートナーシップ事業で重点的に取り組む課題に応じた結果の公表

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
292117_葛城市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	地域ボランティア登録者の年齢が高齢化しており、事業継続のために、ボランティア登録者数（特に若い世代）の増加が必要である。 また、地域ボランティアと学校現場を取り次ぐ、地域コーディネーターも高齢化しており、早急な後任の確保・育成が必要である。	各校において、各校PTAを通じて保護者を中心に地域ボランティア登録への積極的な呼びかけを行い、若い世代の登録を促した。 また、既存の登録者にも知人・近隣の方への呼びかけを行っていた。	持続可能な地域学校協働活動に向けて取組を進めているが、高齢化による地域ボランティアや地域コーディネーターの人材不足が課題となっていることから、若い世代の参加を促し、活動の主体となってもらうことで後継者の育成につなげる。	若い世代の地域ボランティア登録者数を増加させ、後任の地域コーディネーターを育成することで、地域学校協働活動が持続可能になる。	地域ボランティア登録者数	237	人	270	231	ボランティア登録者数は目標には届かなかった。ボランティアの高齢化が進むため、若年層への呼びかけが必要である。この事業での活動内容をもっと広く知ってもらうことで、ボランティア登録をして学校支援に関わる意義を周知したい。 各校PTA等を通じて、ボランティアが必要な活動を広く周知すると共に、保護者に向けてボランティア登録への積極的な呼びかけを行い、若い世代の登録を促す。 また、既存の登録者にも知人・近隣の方への呼びかけを行っていただく。